



令和3年度 学習船「うみのこ」親子体験航海および 徳島県自然体験教室の実施について

令和3年6月26日
広域環境保全局

【学習船「うみのこ」親子体験航海】

1 概要

- 関西がもつ豊かな地域特性を活かした交流型の環境学習を行うことで、地域の環境課題等の相互理解を醸成することを目的に、世界有数の古代湖であり、人とのかかわりの中で多様な文化を育んだ琵琶湖をフィールドとして学習船「うみのこ」を活用した交流型環境学習を行う。

2 実施日時

- 令和3年7月24日（土）10:00～15:10
- 令和3年8月21日（土）10:00～15:10

3 参加対象

- 小学3、4、5年生（保護者同伴 原則1組2名）
事前申込定員制（1航海の定員 親子30組60名）

4 参加費用

- 1人500円（昼食代実費）

5 航海の内容

- 大津港－沖島水道－大津港（次ページ図を参照）を巡りながら、琵琶湖を体感し、体験活動を行います。

（内容・予定）

9:00 受付	11:40 昼食
9:30 乗船	13:00 沖島展望
10:00 開講式	びわ湖学習
10:35 大津港発・出港見学	14:50 閉講式
ふれあい活動	15:05 大津港着
11:25 南湖展望	15:10 下船

※体験航海の内容は、天候、季節等を考慮し、変更することがあります。

6 その他

- 昨年度と同様に参加者数を60組120名から30組60名に減らすとともに、参加者の検温や手指の除菌、船内の換気などの新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じたうえで実施する。

【徳島県自然体験教室】

1 目的

- 関西がもつ豊かな地域特性を活かした交流型の環境学習を行うことで、地域の環境課題等の相互理解を醸成することを目的に、環境省の重要湿地に選定され、多種多様な生物が生息している吉野川干潟での観察会および吉野川との関係が深い藍染体験による交流型環境学習を行う。

2 実施日時

- 令和3年8月28日（土）（予備日：令和3年9月11日（土））

3 内容

- 午前 上板町「技の館」での藍染体験
- 午後 徳島県吉野川河口での干潟観察

4 参加対象

- 小学生以上の者 50名程度
(1グループに小・中学生を含む場合は、1人以上の保護者の同伴を求める。)

5 参加費用

- 1人 2,000円（昼食代および藍染め体験代）

6 当日のスケジュール

10:00	～	11:30	藍染体験
11:30	～	12:15	昼食（徳島県の地元食材を使用した弁当を準備）
13:30	～	15:00	干潟観察
15:00			解散

7 その他

- 昨年度と同様に参加者数を50名に制限するなど、新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮した内容に修正するとともに、当日も3密の回避や手洗い、消毒の徹底などの感染防止対策を講じたうえで実施する。

学習船

「うみのこ」

親子体験航海

参加費 一人

500円

(昼食代)

出港・帰港

大津港から出港し、
大津港に帰港します。



びわ湖学習

日本一大きい湖
琵琶湖について学習します。



展望活動

沖島の展望を行います。
琵琶湖を全身で感じましょう。



☆大津港へのアクセス

電車の場合

京阪「びわ湖浜大津駅」下車徒歩約3分
JR「大津駅」からバスで5分、「浜大津」下車徒歩3分
(京阪バス、江若バス、近江鉄道バス)

自動車の場合

名神高速道路「大津IC」より約15分
※お車でお越しの方は、周辺の有料駐車場(大津港駐車場、浜大津アーカス駐車場等)をご利用ください。

開催日 令和3年7月24日(土)、8月21日(土)
時間 9:30~15:10(受付 9:00~9:20)
集合場所 大津港ターミナルビル(観光船乗り場)
航路 大津港—沖島水道—大津港

お問い合わせ先:

関西広域連合広域環境保全局(応募について) TEL077-522-5664

滋賀県立びわ湖フローティングスクール(当日の内容について) TEL077-524-8225

平成30年度より2代目の学習船「うみのこ」が就航しました。通常の児童学習航海は、滋賀県内の小学5年生児童を対象としていますが、本航海では範囲を広げ、県内外の小学3年、4年、5年の児童とその保護者を対象とします。親子で学習船「うみのこ」に乗って、楽しい思い出を作りましょう。

1 参加条件・定員 ・滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、徳島県内の3, 4, 5年生の親子
(児童1名、保護者1名 計2名 1組) を対象とした60組120名(1航海30組60名)

2 昼食代 1名につき500円(「湖の子」カレー)

アレルギーをお持ちの方は、事前に以下のホームページにて食材表を確認し、該当する場合はお弁当をご持参ください。

(<https://uminoko.jp/files/topics/shokujikondateoyobishokujizairyouhyouchinichi.pdf>)



3 宿泊施設利用補助

・居住地が遠方のため前泊が必要な場合は、1人あたり3,000円の宿泊費補助を実施します。

※応募の際にご利用の有無をお知らせください。「6 参加の抽選」の連絡後に、詳細をお知らせします。

4 応募方法

滋賀県ホームページ しがネット受付サービス(下記のURLまたは右のQRコード)から応募してください。

(https://s-kantan.jp/pref-shiga-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=9683)

※画面の指示に従って、学習船「うみのこ」親子体験航海の応募手続きへ進んでください。



5 募集期間

令和3年6月7日(月) 9:00から令和3年6月21日(月) 17:00まで

6 参加の抽選

応募多数の場合は関西広域連合広域環境保全局にて厳正に抽選し、当選者に結果をメールでお知らせします。**(事務局からの当選メールがない場合は落選となります。)**

○当選者には、「参加チケット」を郵送しますので、当日、受付にて参加チケットを提示してください。

○キャンセル待ちの希望があれば、応募の手続きの際に希望の有無を入力してください。

(当選者が参加を辞退された場合、キャンセル待ちを希望された方の中から、追加の当選者を発表します。)

7 当日の持ち物

上靴(かかとのあるもの)、下靴入れ、水筒、筆記用具、参加チケット(整理番号付)

マスク、昼食代またはお弁当等、酔止め等の必要な薬

8 その他

○発熱やせき、のどの痛みなどの症状がある場合には、乗船できません。

乗船前に検温を行い、37.5℃以上ある場合は、乗船をお断りさせていただきますのでご了承ください。

○ご自宅等を出発される前に検温されることをお勧めします。万が一、発熱やのどの痛み等があった場合は当日の朝9:00までに事務局までご連絡ください。

○安全上の理由から、必ず保護者が同伴して乗船してください。

○中止のときは、前日、正午までにびわ湖フローティングスクールのホームページでお知らせします。

・新型コロナウイルス感染症の影響により府県をまたぐ移動の自粛要請等があった際は中止とします。

・雨天決行ですが、強風等の悪天候の場合は、体験航海は中止します。

・出港後に悪天候になった場合は、大津港へ早めに戻ります。

○船内「うみのこ」食堂にて、「湖の子」カレーを提供します。



参加者の要件と心得

～新型コロナウイルス感染症の予防のために～

(1)参加者の要件

- ① 当日の発熱、咳、咽頭痛、味覚障害などの症状がないこと。
- ② 同居の家族や身近な知人に感染が疑われる方がいないこと。
- ③ 濃厚接触者の経過観察期間に該当しないこと。
- ④ 過去14日以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をしていないこと。
- ⑤ 過去14日以内に感染拡大している地域や国への訪問や訪問がある人との濃厚接触がないこと。なお、妊婦及び糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPD等)の基礎疾患及びその他の免疫力が低下している方は、参加の必要性について御検討ください。

(2)参加者の心得

- ① 参加当日に体温や体調を確認し、具合の悪い場合は参加しない。
- ② マスクを着用する。(ただし、屋外で人と十分な距離(2m以上)を確保できる場合は、この限りではない。)
- ③ 人との間隔をできるだけ2m(最低1m)以上とり、大きな声での会話を控える。

琵琶湖ルールの取組

滋賀県では琵琶湖におけるレジャー活動に伴う環境への負荷を低減するため、平成15年(2003年)に「滋賀県琵琶湖レジャー利用の適正化に関する条例」を定め、琵琶湖でのレジャーのルール(琵琶湖ルール)の定着を進めています。琵琶湖でレジャー活動をされる際は以下の5つのルールを要チェック!!

ルール1 プレジャーボートの航行規制水域内を航行してはいけません

ルール2 プレジャーボートの従来型2サイクルエンジンを使用してはいけません

ルール3 プレジャーボートに適合証を貼付しなければなりません

ルール4 外来魚をリリース(再放流)してはいけません

ルール5 地域で定めたローカルルール(地域協定)を守らなければなりません

午前 藍染体験
(上板町「技の館」)

10

15 00

()

9 11 ()

午後 干潟観察
(吉野川住吉干潟)

昼食には、地元食材を
使用したお弁当を準備!!

JR

3,000

web !!

(#g:広域環境保全局の管内)

